

熊本地震

道

八代中学・八代高女・八代高校

八高同窓会会報　第8号

編集・発行　熊本県立八代高等学校同窓会　　平成28年12月10日発行

●平成28年熊本地震～八代市庁舎被害
●同窓会長・学校長挨拶
●平成28年度 大同窓会報告
●各支部・地区同窓会紹介
●学年同窓会だより
●八高史　目で見る120年の歩み
●頑張ってます
●八代だより
●母校だより
●次回総会のご案内



120周年記念式典
平成28年10月28日

平成28年熊本地震
八代市庁舎被害



▲4階 建築指導課



▲5階 廊下



▲3階 農地整備課



▲4階 土木課と建設住宅課



中村博生八代市長

熊本地震で被災された皆様にお見舞い申し上げます。

今回は余震が千九〇〇回を越える（七月二六日現在）未曾有の震災となり、本庁舎も四月十六日の本震により市民の安全を確保すべき庁舎機能を失い、現在緊急避難的に各支所等に機能分散しております。市民の皆様には、ご不便をおかけしますが、早期復旧に全力で取り組んでおりますのでご理解賜りますようお願いいたします。

地震発生後から支所移転までの経緯

八代市財務部

1 熊本地方で、平成二八年四月十四日午後九時二六分頃にM6.5・最大震度7を観測する前震と見られる地震が発生。八代市の震度は5弱。

2 この最初の地震発生の直後に、本庁舎内の状態を点検したところ、一階から五階までの壁、柱に三〇カ所以上のヒビ（クラック）を確認。

3 四月十六日午前一時二五分頃にはM7.3・最大震度六強の地震（本震）が発生。八代市の震度は6弱を記録。余震での八代市最大震度は五強。

4 この地震が発生したあとに庁舎内の状態を点検したところ、被害状況が深刻なものとなり、庁舎全体に更なるヒビがみられた。

5 四月十七日朝より、民間の構造計算の資格を持つ設計士により議会棟、本庁舎の東側三階、四階の壁、柱の状況を確認。

設計士の判断

元々、構造判定指標（Is値）が、一般的な建替基準となる0.3を下回っていたところに、今回の被害を受け、柱や壁にせん断クラックがみられることから、構造的に耐力がさらに低下していると考えられ、今後発生する余震の大きさに関わらず、崩壊、倒壊の可能性が高い状態であると判断。

本市の判断

現在の庁舎における被害状況と専門家の検証結果などを踏まえ、行政サービスを提供する上で、市民の皆さんの安全を確保できないことから、本庁舎の使用を停止させて、立ち入りを禁止し、封鎖することを決定した。十七日、午後四時より緊急記者会見により、対外的に情報を発表した。

6 四月十八日午前八時三〇分、職員に対し市長訓示。

7 同午前九時より、各課搬出作業。

現在までの推移

▼市民の皆さんが各部所へ移動する手段と時間を考え、シャトルバスを使用したが、大変不便な状態が続いた。

▼各課が各支所へ分散していたため、通常よりランニングコスト（時間、経費）がかかってしまっていた。

▼十月に、本庁舎北側、八高の校舎があった所に、プレハブによる仮設庁舎を建設、一階にあった窓口サービス業務を中心に移した。

その後の対応

本庁舎における行政機能については、緊急避難的に千丁・鏡支所などで行っていくこととした。

下の2枚は同じヒビを外と内から撮影したもので、完全にこの壁が分断されている証拠。



3階西側外壁



3階西側内壁 文化振興課

八高が現在の場所、永碇町へ昭和40年(1965)に移った後、昭和47年(1972)6月1日にこの市庁舎は建てられました。以来44年、建物の老朽化が進み、移転や新築などの話が持ち上がっていた中での今回の地震でした。庁舎西側(八代宮側)に「八代高校之址」(坂田道太書)の碑があります。



夏目漱石と八代高校の120周年



会　長
岡山元紀

明治29年4月13日、午後2時を少し回った頃でした。

フロックコートに身を固めカイゼル式に巻き上げた八字髭の両端をピンと跳ね上げて容姿端麗、威厳のある一人の青年が池田停車場（現在の上熊本駅）に降り立ちました。

駅前で人力車を拾い、京町の坂を上り、現在の京陵中学校の南側の道を通り、新坂を下っていきました。

青年はこの時、高台から見た阿蘇へと連なる緑の景観に「森の都だな」と呟きました。夏目漱石、29歳の春でした。

この全く同じ日に、八代高校は熊本県尋常中学濟々黌八代分黌として誕生したのです。

松山での人間関係に嫌気が差し、わずか1年で松山を飛び出して熊本に移り住んだ漱石ですが、イギリス留学までの4年3ヵ月を熊本で過ごしております。

この間、我が八代分黌は城南分黌と名前が変わり、漱石がイギリス留学のため熊本を離れる直前に、県下最初で唯一の県立中学校　熊本県第一中学校として独立を果たしました。

尚、本校のもう一つの母体であります女学校は、明治35年4月に、熊本県で最初の公立の高等女学校として誕生しております。

この八代中学校と八代女子高等学校が統合して八代高等学校となったのは昭和24年4月1日。

八代中学校の同窓会「江城会」と八代高等女学校の同窓会「都久志会」が合併して「八代高等学校同窓会」が発足したのは、これより10年後の昭和33年8月3日のことでした。

これまでの卒業生総数は37、531名。

現在23、000名の同窓生が各地に住んでおられます。

それぞれの地で結成された八代高校同窓会の支部は東京の関東地区同窓会、大阪の関西同窓会、名古屋の東海同窓会、そして、岡山県、広島県、山口県、福岡県、大分県、鹿児島県、長崎県、及び、熊本市支部と11か所を数えます。

同窓会では、毎年、同窓会報『道』をお届けして、母校の情報や各地の、あるいは、各学年の同窓会の様子などをお伝えしています。

同窓会報『道』はすべての同窓生にお届けするもので、年会費の納入とは関係ありません。

年会費の納入如何に関わらずお届けしています。

八代高校同窓会は、各地におられる23、000名の同窓生に、同窓会報「道」をお届けしていくほか、これらの同窓生のために活発な活動をしていきたいと考えております。

どうぞよろしくご協力をお願いいたします。

最後に、本年4月に起きました大きな地震で被災されました方々にお見舞いを申し上げます。

また、各地の同窓生、同窓会から寄せられましたお見舞いの言葉やお見舞金に厚く厚く御礼を申し上げます。

ありがとうございました。

御挨拶　熊本地震と八高／文武に躍動する八高生



学校長
山本朝昭

八高同窓会の皆様には平素より本校教育発展のため、また120周年関連事業につきまして多大なる御支援と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、熊本地震による本校の被害に対しまして、各支部同窓会の皆様から多大なる義援金を頂戴しました。この場を借りて御礼申し上げます。

熊本地震と八高

4月14日（木）午後9時26分、震度5弱（八代市）の前震が発生しました。この地震により交通網が麻痺。翌日本校は休校の措置を取りました。16日（土）午前1時25分、本震が発生。西原・益城は震度7、熊本市・宇城地区が震度6強、八代地区は震度6弱の揺れを記録しました。本校舎は建物を繋ぐジョイント部分が破損し、玄関一部の壁の崩落やプールのポンプ破損などの被害を受けました。屋内のロッカーや書棚等はあちこちで散乱し、美術室の石膏像など無惨な状態をさらしました。

本震のあった16日（土）午後3時、本校は第一体育館及び第二体育館の二カ所を避難所として開放しました。余震は続き、ピーク時には1000人を超える方々が体育館に避難され、グラウンドにもたくさんの方が車中泊される状況が続きました。

4月15日から5月1日まで休校。5月2日ようやく学校が再開しました。生徒が居る学校の姿に安堵するとともに、地域と共にある学校の役割について再認識させられました。

文武に躍動する八高生

中高一貫校として8年目。3月には中高一貫2期生が巣立ち、期待に応える進学実績をあげてくれました。特筆すべきは、国立大医学部医学科に5名、防衛医大、産業医大を併せて7名が合格したことです。これは平成以降最も多い数です。九大合格者数も5年ぶりに2桁の10名合格。熊大も昨年に比べて11名増加するなど、全体として大きく向上しました。運動部では、陸上部5種目と水泳部がインターハイに出場。高校総体県大会では、卓球男女、バドミントン女子、テニス部女子、バレーボール女子の団体5種目がベスト8に進出しました。文化系では合唱部が金賞を受賞。全国ビジネスプランコンテストで本校生チームが日本一になったり、即興型英語ディベート世界大会に出場するなど目覚ましい活躍を見せています。

将来、郷土を担い、日本や世界を舞台に活躍する八高生を育成するため精一杯尽力してまいります。御理解と御支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



平成28年度 八代中学・八代高女・八代高校 同窓会総会

平成28年度の八代中学・八代高女・八代高校同窓会が、8月27日に全国の同窓会支部からの参加者も含めた559人もの皆様にご出席いただき、八代ホワイトパレスで盛大に開催されました。

今回のテーマは「故郷創生（ふるさとそうせい）（輝く未来への「道（みち）」）」。今なお熊本地震の余震が心配される中、ふるさと八代への熱き思いや八代の元気づくりのために何ができるかを存分に語り合った同窓会となりました。

総会

午後1時30分に同窓会総会は、物故者への黙祷の後、和久田佐和子副会長による開会で始まりました。岡山元紀同窓会長、山本朝昭名誉会長（八代中学・八代高校校長）の挨拶と続き、来賓挨拶は代表して5人の皆さん、守屋充男関東地区同窓会長、坂田孝之東海同窓会長、宮崎正郎関西同窓会長、益田敬二郎熊本市支部会長、福山成美鹿児島県同窓会長に賜りました。

引き続き、岡山会長を議長として議事を進行し、今年度の役員体制、昨年度行事報告、会計決算報告、監査報告、今年度行事予定、予算案、120周年記念事業費負担が承認され、そのほか同窓会報、年会費納入、花馬奉納会の報告が行われ、閉会しました。

記念講演会

総会後には、西日本電信電話株式会社社取締役の永野浩介さん（高34回生）を迎えて、「AI（人工知能）、ITの進化と日本の未来、そして地方創生」―何事もやってみないとわからない―を演題に、沢山のスライドを使った講演をいただきました。

講演では、人間は錯覚するがAIはしない、両者の良さをどう活かしていくべきかという議論が始まっていることや、既にオープンイノベーションの時代であり昨今は色々な立場の人が連動している時代であること、AIやITは失敗を繰り返しているが、地方創生も同じスタンスが必要であり、失敗を恐れる一方でそれを糧にするという日本人の特性を活かして、地域の価値を見つめ直していく必要があることなどが提示されました。

また、講演後には詰め掛けた100人超の参加者から活発な質問が出るなど、日本の未来を少しだけ垣間見ることのできた興味深く、有意義な講演会でした。


永野浩介さんによる講演

懇親会

懇親会は、今年度実行委員長の喜多川聖也さん（高34回生）の挨拶に始まり、ユネスコ無形文化財登録が予定されている「八代妙見祭」で、今年神馬奉納の栄誉を担うことになった「八代高校同窓会花馬奉納会」からの報告がありました。

続いて、カウンターテナー本岩孝之さん（高34回生）の独唱とソプラノ本岩潤子さんとの姉弟による二重唱では、バスから、バリトン、テノール、カウンターテナーまで、４オクターヴにわたる幅広い音域を持つ本岩さんの歌声に酔いしれ、まるでコンサート会場のような雰囲気に包まれました。


さあ～～、乾杯で開宴!!


本岩姉弟による素晴らしい二重唱


最高齢参加者（原田玲子さん、守田満さん、宮島昌さん）

岡山会長、山本名誉会長（学校長）のご挨拶、最高齢参加者である高女36回生御三方への花束贈呈の後、前同窓会長で顧問の徳永三幸さん（高４回生）による乾杯のご発声で宴会はスタートし、和やかな雰囲気の中、参加者同士の活発な交流が行われました。途中ステージでは、八代中学校校歌、八代高等女学校校歌がはつらつと披露されるなど宴も絶好調に達しました。

終盤には、来年度の幹事学年である高校35回生へ法被の引継ぎをし、代表の小野高信さんの力強い決意表明がありました。そして、八代高校校歌「道」を会場全体で斉唱し、橋本貴喜さん（高50回生）の音頭のもと、声高らかに妙見締めでのお開きとなり、来年の再会を誓いました。

また、彫刻家の島剛さん（高34回生）による廃棄瓶を素材にした独自のガラス造形の特別展も参加者の注目を集めていました。




来年の幹事（高35回生）へ引き継ぎ


妙見締めにてお開き



妙見祭神馬奉納、ご紹介

幹事学年（高校第34回）同窓会



幹事（高34回生）の学年同窓会。
お疲れ様でした!

懇親会にご参加いただいた皆さんのお見送りを終え、幹事学年の同窓会を開催しました。

毎月定期的に集まって準備や打合せはしてきたものの、不安でいっぱいでした。しかし、各地から集まってくれたたくさんの仲間たちが、駐車場整理や受付、会場運営に協力してくれ、大同窓会を無事終えることができました。

会場では、久しぶりに会う仲間たちと学生時代に戻り、旧交を温める輪がいくつもできていました。

最後には、一本締めで締めくくり、５年後の再会を約束しました。



関東地区同窓会

私たち関東地区同窓会は、関東一都六県とその近県の卒業生、旧職員等を会員として活動しています。

会員はおよそ2千4百名で、学年幹事会を開催して運営しております。

活動は「総会・祝宴」「クラブ活動」等を行っており、ホームページ、facebookを使い分けて情報交換し、交流の充実を図っております。

総会・祝宴

今年は9月3日㈯に上野精養軒にて、およそ230名の皆様にご参加いただき盛大に開催いたしました。

●幹事活動に「SNS革命！」

幹事活動は、学年幹事会を推進母体とし、当番幹事が中心となって準備をしています。今年は高校32回卒の松本達郎さんを中心として、ここ数年の幹事経験者で、当番幹事団を結成し準備を進めました。

幹事をやると色々な連絡や判断に悩むものですが、facebookのMessage機能で随時、連絡・相談しながら準備をすすめたおかげで、早くスムースに進めることができたようで「これは便利！」さながら幹事活動のSNS革命でしょうか。



●総会

総会では会計の報告と承認を行い、関東地区同窓会の守屋会長、八代の本校同窓会の岡山会長、県立八代中学・高校の山本校長にご挨拶をいただきました。

今年は役員改選の年で、守屋会長（10回卒）と中村事務局長（19回卒）が退かれ、新しく勝井梅子会長（21回卒）、後本一幹事務局長（21回卒）が会場で承認を受け就任されました。

総会の最後に、黙とうを行い物故者の皆さま方、熊本地震被災者の皆様方のご冥福をお祈りして、祝宴に移りました。



●祝宴

祝宴は、勝井新会長の乾杯のご発声で開始となり、美味しい料理にビール、ワインなどをいただきながら、学年を超えて一年ぶりの再会を喜び合いました。

今年の会話は「あたが家は、どぎゃんだった？」と震災後の八代の様子などの情報交換から始まり、またご来賓の工木先生（保健体育）、久米野先生（保健体育）、高野先生（生物）の先生方も交えて昔話に花を咲かせていただきました。

●アトラクション

21回卒の田浦康子さんとお仲間の皆さまに弦楽四重奏を行っていただきました。田浦さんは、東京藝術大学から東京都交響楽団に入団され40年以上在籍しておられます。おかげで会場は大変格調高い雰囲気に包まれ、大好評でした。

●福引ジャンケン大会

会場の上野精養軒や有志の皆様から頂いた景品を、AKB48バリのじゃんけん大会で配布、これまた盛り上がりました。

●校歌斉唱、万歳三唱

歓談、アトラクションのあとは、今年度幹事と来年度幹事の紹介と挨拶。続いて校歌斉唱で八代中学、高女、高校の校歌を皆で歌って、またまた大いに盛り上がり、最後に映画監督の遠山昇司さん（55回卒）による万歳三唱で締めて、来年の再会を誓いお開きとなりました。

倶楽部活動



「ゴルフ倶楽部」は、八高関東地区同窓会ゴルフコンペを5月と11月の2回開催しました。毎回10～20名ほどの皆さんが参加されており、和気あいあいと楽しんでいます。コンペ開催はfacebook等でお知らせしますので、お気軽にお申し込みください。(^_^)v

「居酒屋探検隊」は、花見やスポーツ観戦などを思い立った人がメールやfacebookで呼びかけてあちこちの居酒屋さんにてやっちろ弁でワイワイガヤガヤ楽しんでおります。(^o^)/

通信・連絡

関東地区同窓会のホームページ「八高関東どっと混む」は、総会の案内、写真のダウンロード、各種報告事項などを掲載しておりますので「http://www.85kantou.com」にアクセスしてご覧ください。また、各種活動のお知らせや写真などはfacebook「https://www.facebook.com/85kantou/」に随時掲載しております。

なお、関東地区の総会・祝宴や倶楽部活動は関東地区以外の方もご参加いただけます。情報等はホームページやfacebookをご覧いただき、ご希望がございましたら各学年幹事にお問合せください。

（高29回卒　立居場誠治）

関東地区での住所変更は、ホームページ（http://www.85kantou.com）をご利用ください。

私たちの関西同窓会

第25回総会・懇親会（平成28年6月4日）

傘寿・8回生、喜寿・11回生、古希・18回生を祝う!!

故郷に思いを寄せて

田平　直子（高24回卒）

連日のように熊本の震災のニュースが流れ、その度に故郷の親兄弟友人達のことが心配になります。そんな折でしたが、同窓会に参加し同郷の皆様方と一緒に池田顧問を先頭に故郷へエールを送りました。関西から心を一つにして苦難の中でも熊本が一日も早く復興することを願いました。

これまでは、同窓会への参加の機会を逃していましたが、お誘いを受け昨年から参加させて頂き、今年は24回生6人で担当幹事を務めました。その準備の段階で宮崎会長をはじめ先輩方のお力添えを強く感じました。この思いを八高関西同窓会のさらなる発展に繋げて行けたらと思い、私も微力ながら協力していきたいと思います。





久しぶりの『道』

大川　郁夫（高24回卒）

関西同窓会に初めて家内と一緒に参加させて頂きました。

宮崎会長を始め多方面でご活躍の皆様から元気のお裾分けを頂けた賑やかで楽しい集いでした。

懇親会の最後に『道』を皆で斉唱する中で何故か高校時代ではなく幼年時代に何度も訪れた松江旧校舎の記憶が蘇りました。青々と生い茂った蔦を見上げて玄関を入ると正面の渡り廊下の向うには講堂や図書室が、途中右には保健室や溺れていた所を校長先生に救われた池、左には宿直室が、玄関の左には教員父親が居た社会科職員室、等。



今、旧校舎の兵どもが夢の跡は記念碑のみとなりましたが、幼心に『あこがれと高き望み』を抱かせてくれた原風景は未だに『道』の中に残っております。

絆を想う

遠山　大輔（高44回卒）

年齢のせいか、震災のせいか、今年はなんとしても関西同窓会に参加したいと思った。既に、八代での生活は人生の半分以下になっている。しかし、どこまでいっても私は八代の人間だし、八高ＯＢである。お盆に帰省し、新八代駅からタクシーに乗って「会地公園に」と言うと、子どもらが「パパのスイッチが入った」と面白がる。八代ではイントネーションが変わるそうである。実家は損傷が小さかった。自分のルーツを失わずに済んだことは幸いである。

さて、関西同窓会である。宮崎会長始め、皆さまのホスピタリティでもって非常に楽しく、懐かしく過ごさせていただいた。八高という存在が自分の中に大きく存在していると発見し、人のつながりの大切さをあらためて想った。今後は微力ながらお手伝いをしていきたいと思う。





県人だより

◇八代高校関西同窓会総会　4日、大阪市内であり約120人が出席した。宮崎正郎会長が「今年は母校が120周年で、部活などで活躍を期待したい。熊本の復興は長い道のりとなるが、ふるさとに心を寄せていきたい」とあいさつ。同窓会本部の岡山元紀会長が周年に関する報告をし、関連事業への参加を促した。近畿大学准教授の小濱剛氏による「視線のサイエンス―システム生命学とその応用」の講演もあった。

お知らせ

来年の第26回八高関西同窓会総会・懇親会は平成29年6月3日開催予定です。

平成28年6月7日　熊本日日新聞　朝刊

八代高校同窓会
福岡支部だより

八高同窓会
平成28年7月2日(土)
八仙閣本店にて



事務局より「今回は例年の約半分しか参加の返事がなかばい」と不安の声・・・熊本地震の影響もあり、実家・親戚・友人宅が被災し参加する気になれないという声もありました。しかしその後、駆け込みの参加などもあり約七〇名、いつものような集まりになりました。

会が始まり、来賓の方から母校の様子、そして被害状況のお話を聞き、八代へ思いを馳せました。

今回のアトラクション、やっちろ弁「蟻とキリギリス」は、幹事団による数年前からの構想が占部さんの脚本で実を結んだものです。即席劇団とは思えない上々の出来映えで大いに盛り上がりました。そして、先生の似顔絵当ても大盛況でした。

年代別各テーブルでは、昔話に話が弾んでおり、また八代・佐賀・京都・群馬からも参加してもらっています。福岡での八高OBが元気であるよう・・・また美しい熊本を取り戻すべく力になれるよう絆を深めました。

次年度担当、中村さんに引き継ぎ、楠田幹事の「ガンバロー熊本」を三唱して心をひとつにしました。

S54年卒 村田洋子(旧姓 千原)



やっちろ弁「蟻とキリギリス」


先生の似顔絵当て




佐藤好助福岡支部会長


岡山元紀同窓会長


山本朝昭八高校長

やっちろ弁 寸劇「蟻とキリギリス」

はじめ荒削りだった台本が、古川さんの提案で野上の牧場を舞台にして、辰巳さんのフルート演奏と「全ての人が必要とされる世の中に」という最後の台詞・・・もと演劇部の大塚さん、大分から引っ越してこられたばかりの渋田さんの堂にいった演技など、皆さんの力でだんだんと寸劇らしくなっていきました。

何より澤先生の「やっちろ弁」の本が助けてくれました。練習の合間に蛇籠(じゃかご)、松葛(まつたか)、徳渕(とくぶち)と八代の古い話を伺うのも楽しかったです。

終了した後「おもさん、きばりなっせ」と先輩から励ましのお言葉をいただいて、よかったなぁーて思いました。



文責/占部 万里子 53年卒 (旧姓 水本)

●氷川町出身、岩崎さんのふるさと支援の個展●

八高19回卒、岩崎日出巳さんの個展が、福岡市山本文房堂画廊でありました。岩崎さんは群馬県伊勢崎市と氷川町を拠点に活動しておられます。

今回、氷川町で熊本地震に遭われ、美しい氷川町はもちろんのこと、その後の心象画を中心に展示されていました。

会には、福岡の同窓生、氷川から駆けつけた方々がおられて新しい出会いがいくつもありました。

また、岩崎さんの同級生の有志7人の方々が〈イグサ〉という題の絵を購入され、八代高校に寄贈されました。


岩崎日出巳さんと奥さま▶

※氷川町宮原に岩崎さんのギャラリーがあり、そのすぐそばに蔵を改装してつくられた「秋山幸二記念館」があります。現役時代の偉業が、ひしひしと感じられる記念館です。

さぁ来年の福岡同窓会は7月1日(土)です。
たくさんの方のご出席をお待ちしています。

◉福岡支部の最新情報は
「八代高校同窓会福岡支部」のホームページをご覧ください。
http://glico1001.blog.fc2.com/

八代高校同窓会福岡支部 □ 検索

八代高校同窓会

熊本市支部だより



今年4月14日に前震、16日に本震、2回の震度7の強い地震、熊本地震がおきました。前震の時は、経験したことのない地震だったので、路上で地震の話をしたり声を掛け合ったりして、後片づけにおわれていました。被害の状況を確認し、少しほっとしたところで本震がきた。夜中の1時26分、暗闇の中慌てて外に出ると、瓦が落ち、道路が陥没していました。車で広場を探し、公園の駐車場で車中泊する日々が続きました。当然ながら経験のない怖さで死ぬかと思いました。まだ余震があります。被災された同窓生の皆さんで、自宅が全壊、大規模半壊、半壊の方々が多数いらっしゃると思います。お見舞い申し上げます。

熊本地震から半年あまり過ぎた10月22日㈯に、午後6時30分からホテル日航熊本で第18回熊本市支部同窓会を開催しました。2年に一度の同窓会です。



当番幹事は第25回生（昭和48年卒）と第26回生（昭和49年卒）の皆さんが担当しました。代表幹事は、25回生は福田誠也さん、26回生は宮尾尚さんと中村克幸さんが務めました。熊本朝日放送のアナウンサー舩津真弓（平成8年卒業48回生）さんと私が司会をしました。最初はアトラクション桂伸三さんの落語です。熊本地震で落ち込んでいる私たちを、笑いで和やかにしてくれて、元気を取り戻しました。代表幹事の福田誠也さんの開会宣言で始まり、熊本市支部会長益田敬二郎さんの挨拶後、総会を行いました。役員改選の年でしたので、新会長、新副会長を選出しました。会長に中西雄一（昭和43年卒20回生）さん、副会長小堀鈴代（20回生）さん、福田誠也（25回生）さん、中村克幸（25回生）さんです。事務局は引き続き私が務めます。一期4年の新体制です。よろしくお願いします。

来賓の方々多数お見えになりました。本校同窓会会長岡山元紀様にご挨拶、八代高校校長山本朝昭様に学校の紹介ならびにご挨拶をいただき、ありがとうございました。本校同窓会副会長萱嶋義邦様、村山忍様、事務局長本村勘治様、八代高校主任事務長赤星浩一様ご出席いただきありがとうございました。最年長の昭和25年卒業2回生池川通泰さんと改世昭男さん、最年少の平成23年63回生古田雄大さんと藤江希美さんを紹介しました。今回は遠く千葉県から昭和47年24回生緒方健一さんと昭和61年38回生の水本浩二さん2名の参加があり紹介しました。前副会長の秋築多恵子さんの乾杯で懇親会が始まり、久しぶりということもあり、盛り上がりあっという間に時間が過ぎてしまいました。次回の2年後の当番幹事は、昭和50年卒27回生と昭和51年卒業の28回生です。今回の当番幹事との引継ぎを行い、次回の当番幹事を代表し、沼田雄一さんが挨拶しました。その後、校歌を斉唱し、前副会長の昭和39年卒業16回生村山光範さんの宣言で閉会しました。235名の参加で約2時間30分でしたが、盛会のうちに終わることができました。ありがとうございました。次回2年後、参加いただきますようお願いします。若い卒業年度の方も気楽に参加ください。お待ちしております。





熊本市支部同窓会事務局
坂田雅孝（高24回卒）

岡山同窓会

平成28年6月5日に岡山市内にて、昭和54年以来11回目（支部設立後7回目）の総会・懇親会を開催しました。本部会長・事務局長をお迎えし総勢23名の参加となりました。総会では役員改選があり、18回卒の吉田髙範氏を新会長に全会一致で選出。総会後には10回卒の田原弘徳氏を東京都より講師にお招きし「子どもの躾の大切さ」の演題でご講演を頂き、懇親会席上では14回卒の森田敦史前会長のスチールギターに続き22回卒の澤江隆一氏のクラッシックギターの奏でに終始和やかなで有意義な一時を皆さんと共有しました。



また7月17日には倉敷市立短大学長で、楽団の音楽監督と常任指揮者を務める江島幹雄氏（20回卒）主宰のアンサンブル早島による「熊本震災支援・チャリティコンサート」が開催され、八高卒業生とその家族12名が鑑賞に駆け付けました。

その他岡山同窓会活動としては、年間行事を話し合う新年会を設けたり、同窓生所縁の岡山





開催イベント（カヌーフェスティバルや剣道大会など）に参加しています。

村岡　正（高24回卒）

広島県同窓会

9月10日に、総会・懇親会を開催しました。

当日は、八代高校同窓会の岡山会長にご臨席いただくとともに、山口県同窓会からは山下会長、岡山同窓会からは吉田会長にお越しいただきました。加えて、今回は福岡支部の佐藤会長にも駆けつけていただきました。総勢14名での同窓会となりましたが、初参加の同窓生が三名加わり、着実に同窓生の輪が広がっています。

懇親会では、リオデジャネイロオリンピックの年ということもあり、東京オリンピックに出場された福岡支部の佐藤会長に思い出話をしていただきました。

また、三輪（旧姓下津）真理さんによる歌と演奏がありました。三輪さんは、広島を中心にシンガーソングライターとして活躍しておられますが、オリジナル曲やカーペンターズの曲を歌っていただきました。

今年は故郷が地震に見舞われ、大きな被害を受けましたが、広島県同窓会としてもできることをやらせていただこうということで、母校へ見舞金をお送りすることを決定しました。わずかではありますが、同窓生の故郷への思いを込めて、岡山会長へ見舞金をお渡ししました。

懇親会では、今回も会長の発案で、お楽しみ抽選会を行いました。当日は広島東洋カープが25年ぶりのリーグ優勝を決めるかもしれない（事実、その夜東京ドームで決まりましたが）ということで、カープグッズの抽選会で、大いに盛り上がりました。

出席者の皆さんからは、近況報告として、それぞれ興味深い話題を提供していただいたこともあり、時の経つのも忘れて歓談をしていただきました。

結局、三時間を超える同窓会となり、最後に校歌を合唱して、終了となりました。まだまだ話し足りない様子で、皆さん、来年の再会を約束しつつ、名残惜しそうに散会されました。



広島県同窓会は、毎年8月下旬から九月上旬の土曜日に開催しています。

八高同窓生の交流の場としてこの会を継続していきますので、広島県内や近県にお住まいの方には、気軽に参加していただければと思います。皆様方のご参加をお待ちしています。

村田栄治（高28回卒）

山口県同窓会

平成27年10月25日に山口県同窓会の総会・懇親会を山口グランドホテルで開催しました。

本部から本村事務局長にご出席いただき、総会では山下鐵洋氏の会長再任が承認されました。続く懇親会では、八中・八高時代の思い出話をお一人ずつしてもらいましたが、自慢話あり、失敗談ありで、話が盛り上がりました。



重田千恵子（高18回卒）

大分同窓会

平成27年10月17日、18日、平成22年に再開されて6回目の会が、国東半島、大分空港近くのホテルヴィラくにさきで開催されました。

開催に当り、国東市在住の49回卒伊藤彩さん、51回卒西田五月さんにお世話になりました。

ホテルは、伊予灘を望む黒津崎海岸にあり参加者は、当地のお二人のほか、12回卒草柳英一郎さん、13回卒白木毅さん、同田河清一さん、15回卒松本宏次さんと私の7名と少々寂しいところでしたが、昼の懇親会を和室で和気あいあいと過しました。夕方まで昼寝、海岸散策と過し、夜は市内の小体な料亭で地元の新鮮な魚を肴に、八代のよもやま話に盛り上がり、同窓から出る良いところ、若かりし八高時代を再度思い起すことが出来ました。

翌日、ホテル最上階で朝風呂を楽しんでいると、四国の山並に太陽が昇り、見蕩れたことでした。

朝食の後、国東の寺めぐり、蕎麦を楽しむグループ、釣をする者とホテルを跡にしました。

大分県在住の同窓は、50名近くですから多くの方の参加を期待したいと思う次第です。

益永弘美（高12回卒）

東海同窓会

第二回総会・懇親会は、熊本地震が発生した四月十六日に、同日の開催となりました。

平成28年4月16日（土）同窓生約60余名の参加により、昨年と同じ名古屋市内のホテルにおいて第二回総会・懇親会を開催しました。

しかし、当日の未明に熊本地震（震度7の激震）に見舞われ、山本校長先生、岡山同窓会長のご臨席が叶わなくなりました。

寂しい同窓会になるのではと大変心配しましたが、関西同窓会の宮崎会長をはじめ、幹部の皆様と岡山の吉田会長の後押しにより、総会・懇親会とも最高に盛り上げてくださいました。お陰様で総会・懇親会とも盛会のうちに終えることが出来ました。皆様に心から御礼申し上げます。

右の写真は、総会後の集合写



〔集合写真〕

真、左下は、懇親会、その上は、校歌斉唱の模様です。また、今年名古屋の大学に入学された後藤和佳子さんと佐々木健太さん新人お二人が総会から二次会までご参加くださいました。今後とも宜しくお願いします。



〔校歌斉唱〕


〔懇親会の模様〕


〔新人のお二人〕


〔おてもやん〕

【懇親会の催しは自前で】

今年の出し物は副会長、岡田多美子さんの舞踊「おてもやん」皆様から喝采を博しました。

【感　謝】

役員をはじめ、ご参加の皆様方のご協力により楽しく会を催すことが出来ました。

ご協力に感謝いたしております。また、遠路お越し下さいました他地区の同窓会の皆様には特に感謝申し上げます。

【平成二十八年度第一回交流会　木曽川昼鵜飼】

平成二十八年十月一日

名古屋市近郊（愛知県の最北部に位置する）犬山市の木曽川において昼鵜飼（昼間の明るい時間に行う鵜飼）を会員十七名の参加を得て楽しみました。


〔昼鵜飼参加の皆さん〕

昼鵜飼の木曽川から、国宝犬山城が目前に望め、とても風情のある催しでした。

八代高校　東海同窓会

会長　坂田孝之（高18回卒）


〔鵜飼の模様〕


〔屋形船から鵜飼を楽しみます〕

鹿児島県同窓会

九州新幹線の出発地鹿児島に「八代高校鹿児島県同窓会」が誕生しました。平成27年12月9日㈬に総会を開催したことを報告します。

当日は師走の雨の中でしたが、鹿児島では島津雨と言って事をなす時、縁起が良いとされています。総会までの経緯について簡単にふれます。岡山会長から同窓会についての打診があったのが、5月末から6月初めにかけて、準備委員会を開いたのが9月13日、その決定に基づき総会案内を10月7日に送付しました。すこし、開催時期に無理があったのか、唐突な感じをもたれたのか参加者は23名（20パー弱）でした。にもかかわらず総会は終始なごやかで、活気があり明るい雰囲気でした。会長の岡山さん、事務局長の本村さんにもご足労願い、八高同窓会の意義と動向について話しをしていただきました。

次回はもっと参加してもらえるように、時期を少し早めに、また参加する皆さんからもアイデアを貰いたいと思います。

同窓会設立の話しがあった時、実は嬉しい気持ちでした。私は公立高校の教職員として、いろいろな学校で同窓会を見てきました。学校の教育活動を推進する上でずいぶんお世話になり、ありがたく感謝の念を持ち続けています。同窓会の理念である、母校愛と会員の融和を大切に鹿児島県同窓会を育てたいと思います。各地区の同窓会の皆様どうぞよろしくお願いします。



会　長　福山成美（高10回卒）

副会長　森岡和之（高16回卒）

幹　事　本村和人（高19回卒）

幹　事　高岡和也（高34回卒）

事務局　福山成美

長崎地区同窓会

八高の輪と和を実感！



10月16日（日）、セントヒル長崎において、長崎地区八代高校同窓会第一回懇親会を開催。奇しくも八高創立百二十周年に発足する運びとなった。本部から岡山会長、本村事務局長も遠路来崎、長崎ねんりんピックに出場中の佐藤福岡支部会長の参加も賜った。

諸事情で参加人数は12名と少なかったものの「八高」という青春時代に思いを馳せながら和気藹々の中にも賑やかな懇親会となった。長崎で近所に住んでいることを初めて知った方、幼なじみとの再会など「八高」を縁に、新たな人の輪が広がっていった。参加者は50代から80代までの12名。30年の開きはあるが、四捨五入すればみんな百歳。過ごした年代こそ違え「郷里八代」という共通点が、人と人をつないだ。人間関係が希薄だと言われる昨今、この同窓会の持つ意味は大きい。もっと輪と和が広がる第二回目の開催に期待を寄せているところである。

文責　長崎事務局

徳永哲郎（高27回卒）





学年同窓会だより

高女41回卒
昭和20年卒

27年は春秋2回の同窓会を致しました。何十年振りにお会いする方、宮崎市から駆けつけて下さった方など、再会を喜び合いましたが、後でわかったのですが、かけ替えのない同窓生を次々と失っていたのでした。この悲しみを抱きつつも、今も消えない深い絆を改めて確認し合ったのでした。昔話も新に涙と笑いをない混ぜに女学生の頃に返り充実した一日を送ったことでした。

28年、大地震で中断、やっと6月末に6名で小さい集まりを持ちました。

梅雨に逢ふまづ温かき手を重ね　五所平之助

握り合った手のなんと温かったことか

今年米寿を迎えることへの感慨も一入に、つきない話に刻が流れました。



一日一日を大事に生きようがスローガンです。再会を約した梅雨の一日でした。

山本佑子（高女41回卒）

八中47回卒
昭和22年卒

創立百二十周年記念を迎える八代中学校の五年間の思い出

昭和16年から20年までの大東亜戦争、終戦後70年も過ぎ、ほとんど記憶を失ってきたが、思い出すまゝを記してみます。

入学したのが、真珠湾攻撃でアメリカと戦争を始めた翌年で、卒業したのは、昭和22年、終戦の翌々年。今年86歳の私には、中学校でゆっくり勉強できた記憶がほとんどない。一、二年生の頃から教練という教科が週一回位あり、歩き方や敬礼の仕方など、厳しく訓練された。また、人手不足になった農家の手伝いにも行かねばならなかった。戦争が、激しくなるにつれて飛行場作りに駆り出され、私達は文政の農業倉庫を宿舎に改造し、寝泊まりしながら、主としてトロッコを使って土石を運び、飛行場を作った。更に四年生になったら、学徒動員で、田浦町の東海電極工場で働いた。捕虜の人達と一緒にトロッコで石炭やコークスを運んだ。日々の食事にはありつけたが、毎日のように襲ってくる敵機の機銃掃射には悩まされた。終戦直前の長崎に落とされた原子爆弾を田浦海岸で目の当たりにした。光、音、ピンク色の雲が印象に残っている。終戦となって、中学五年生になり、一年間勉強することができたのは本当に幸運であった。卒業式で無欠席賞（五力年間皆勤賞）をいただいたことは一生の想い出となっている。

旧制八代中学校、八代高女、八代高校、八代中学校合同の同窓会も、多くの卒業生も、伝統もすばらしく、熊本県だけでなく、全国に支部を設けて、発展してきた。最後になりましたが、八代高校同窓会の益々のご隆盛をお祈りいたします。

岡山敏雄（中47回卒）

八高10回卒
昭和33年卒

喜寿同窓会



我々10回卒は隔年に同窓会を開いております。

平成27年はその狭間の年で同窓会は開催しない年でした。

しかし、歯科医の上田忠、産婦人科の元島正信両君が「76歳になるんだから喜寿の祝いをしようよ」と手を挙げました。

言い出しっぺの二人が幹事となり、11月20日にセレクトロイヤル八代に94名が集まり、今までお互いにしぶとく生きてきたもんだと語り合いました。

埼玉県在住の野田芳雄君が母校への感謝の気持として八代高校同窓会（岡山元紀会長　10回卒）と関東地区同窓会（守屋充男会長　10回卒）へそれぞれ50万円、合わせて100万円の寄付をしてくれました。

福岡信夫（高10回卒）

岐阜県へは来年5月に！

初夏の清々しい「みどりの風」を求めて、平成13年の5月に三重県志摩半島の合歓の郷を振り出しした関西三三会「バス・ツアー」でしたが、平成二十八年度は熊本地震の影響を鑑み、実施直前に「中止」しました。

例年でしたら、この頁に中山道馬籠宿や飛騨高山の朝市の写真を掲載して、ツアーの紀行文を掲載していますが、今年度版には写真がありません。

来年平成二十九年五月の八・九・十日に改めて岐阜県を訪ねます。仲良し十回生の皆さん、どうぞ「みどりの風」を求めに集い下さい。お待ちしています。

（関西三三会・橋口敏昭）

八高14回卒
昭和37年卒

地震に負けず56人が参集

第14回卒業生でつくる「三七会」は毎年全国巡回で学年同窓会を開いていますが、昨年の山口開催を受けて、今年は八代市のセレクトロイヤル・ホテルで9月25日に総会・懇親会を開きました。

4月14日の烈震、16日の激震のあとも千回を超える余震が発生。県内在住のみんなが大なり小なりの被災者となっていただけに参加が危ぶまれましたが、「元気でいるなら顔見せて」「県外の皆さん、故里と友だちを励ましに来て」という呼びかけに応えて、当日は県内の39人、県外からも17人が参集しました。

開会に先立って地元の人気バンド「SORA」が「上を向いて歩こう」「恋のバカンス」「ムーンリバー」「神田川」など、懐かしい一九六〇年代～八〇年代のヒットソングを次々と披露。会場の雰囲気はすっかり青春時代の〝あの頃〟で満たされました。

ムードが盛り上がったところで村山忍会長が「先の熊本地震では藤門先生の奥様が重傷を負われたのをはじめ、同級生の多くが被災しました。本日はあの恐怖の体験と被災を乗り越えて56人が出席してくれました。今宵楽しく語り合い、これからも励まし合い、支え合って頑張りましょう」と挨拶。久しぶりの再会やお互いの健康を喜び合い、時間を忘れて二次会まで和やかに歓談しました。



来年は関東地区での開催を予定しています。

村林孝彦（高14回卒）

八高26回卒

昭和49年卒





私たち26回卒同窓会は、還暦同窓会を妙見祭の前日の平成27年11月22日にセレクトロイヤル八代にて開催いたしました。総勢160名に及び、今回は、担任以外で教科を担当された先生方にも声をかけ7名の先生の出席を賜りました。来賓を代表して、山田章則先生が挨拶されたのですが、**教育**と**教養**と思いきや、「長寿に欠かせないのは運動や栄養も大切なことだが、社会参加には、**今日行く**ところがあると**今日、用**があるの二つが大切だ」とのことでした。（笑）

今回のために結成された「HKB（八高還暦バンド）60」による演奏と歌、地元世話役によるくまモン体操、関東組による踊り「フォーチュンクッキー」等、なかなか盛り上がる内容でした。

前日と当日午前中もゴルフコンペやミステリーツアー・八高周辺のゴミ掃除ボランティア等オプションイベントを開催して、還暦同窓会に向けての絆も強まりました。

奥村博行（高26回卒）

八高27回卒

昭和50年卒

53歳の時の同窓会以来となる還暦同窓会が、平成28年1月2日㈯正午より八代グランドホテルで盛大に開催されました。3年2組の担任の山本勲先生、3組の吉田政博先生、9組の森悦三先生のご臨席を賜り同級生126名が参加しました。

6組の俣山一彦君と8組の新田千春さんの軽妙な司会進行ではじまり、実行委員会代表の10組の笹岡信也君の挨拶の後、先生方への感謝を込めて花束と記念品を贈呈し先生方のご挨拶の後、3組の木久山佳子さんの乾杯により自由歓談に入り、あっと言う間に、会場全体が高校時代にタイムスリップしたようでした。

高校時代の面影と異なる現在の容姿や持病に話が弾んでいました。また、クラス毎の記念写真では、新年を迎えおめでたい日でもあり、松井神社のご好意により、縁起物が入ったおみくじを会場に用意し、新年の運をためしていました。



最後に、八代高校校歌を全員で合唱後、6組の稲田英一君の万歳三唱で閉会いたしました。

なお、今回残念ながら参加されなかった同級生にも呼びかけ、次回は東京オリンピックで再会する事となりました。恩師の先生や同級生の皆様、本当にありがとうございました。

皆吉正博（高27回卒）

八高28回卒

昭和51年卒

女優岩崎幸代（八高28回生）ふるさと公演

7月31日、記録的な猛暑の中、八代ハーモニーホールにて、私共28回生の一員である女優岩崎幸代のふるさと八代での公演が開催され、八高の同窓生の方々を中心に数多くの市民の方々の出席を賜り、大盛況のうちに幕を閉じることができました。今回の公演は、平成27年の八高関東地区同窓会の席上、「いつかは八代で公演をやりたい」という彼女の話に「いつかなんて言わずにすぐに行動に移すべき」と、答えた、岡山同窓会長との会話から始まりました。これを受けて、八高28回生を中心に同窓会有志の方々と実行委員会を結成し、また、同窓会副会長の村山忍さんが理事長である宮嶋財団から、「宮嶋財団設立30周年の特別事業」として、多大なるご支援をいただき、実現することになりました。



「喜劇ファッションショー」は、岩崎幸代演じる主人公「大空てる」は、女一人爪の灯をともすようにしてため込んだ2000万円を数えるのが日課の倹約家ですが、彼女のマンションの一部屋を間借りしている自称女優の「明日待子」は、お金に無頓着な浪費家で、そんなデコボココンビのもとに有名デパートの外商部員が訪れ、高齢者のためのファッションショーの出演依頼を持ち掛けられ、二人はすっかりその気になってしまいました。実はこの男、高齢者の女性を狙う詐欺師で、てるの2000万円は、あっという間に男の手元に渡ってしまいました。事情聴取に現れた刑事も何やら怪しい匂いの人物で、貯金のすべてを失い絶望する二人でしたが、てるの親友「伸枝」も交えて女たちの逆襲が始まります。老年を生きる人々に希望とパワーを与える喜劇でした。

女優岩崎幸代は、八高時代演劇部の部長を務め、「いつか女優になる」ことを夢見て、熊本の短大卒業後、アルバイトで資金を準備しながら、親の反対を押し切り、単身上京し、劇団員養成所に入り、女優への道を歩き始めました。途中、様々な曲折を経ながら、現在現代劇センター「真夏座」の主メンバーとして活躍しています。

一親房（高28回卒）

八高48回卒

平成8年卒

学年同窓会の御案内

平成27年12月30日、初めての学年同窓会に向けたプレイベントとして「八高48回卒プチ同窓会」をホワイトパレスにて開催しました。

参加者は、地元八代在住の方はもちろん、県内外から帰省中の方も含め20名。同窓会の準備も兼ねているということで、卒業以来約20年ぶりに卒業アルバムを広げ、みなさんの顔や名前を確認しながら八高生活の思い出話や近況報告、現在の八高の様子などを話題に挙げ、大いに盛り上がりました。

現在準備を進めている学年同窓会は、平成29年1月2日13時半よりホワイトパレスにて開催します。プレイベントにやむを得ず参加できなかった方も、同窓会が開催されることを初めて知った方も、またご存じない方も：：互いにお誘いあわせの上、是非ご参加ください。また、詳しくは八高96年卒FBで確認できます。

渕上洋平（高48回卒）

八高史

目で見る百二十年の歩み

旧制中学校



明治35年県立八代中学校第1回卒業生（37名）



明治29年済々黌八代分黌仮校舎（光徳寺）



昭和4年新校舎落成本館正面



大正時代の校舎と左側は講堂



昭和13年勤労奉仕

昭和14年
運動会





昭和20年代校舎全景



昭和14年第38回卒業式

八代高女



明治35年八代郡立高等女学校



明治44年、1,2年はおさげ髪、3,4年は束髪



昭和10年放課後の自主学習



防災演習



明治38年第1回卒業生



昭和7年新校舎落成



昭和17年校庭の隅に完成した炭焼きがま

新制高校



昭和30年運動会　ダンス



昭和30年運動会　徒手体操



昭和31年運動会
八高名物
東海道五十三次



昭和33年江城会(八中同窓会)と都久志会(高女)
統一大会　八代高校同窓会発足



昭和32年耕治人氏講演
(八中22回、校歌作詞者)



昭和33年
卒業式風景



昭和35年11月創立60周年記念式典(代陽小学校講堂)



昭和61年創立90周年記念式典



昭和50年創立80周年当時の校舎

創立百周年記念式典



記念式典全景



正門の花飾り



記念講演　内田健三先生



同窓会長挨拶（児玉副会長）



徳丸校長式辞



体育祭
開会式入場行進



文化祭
ステージでの踊り

バザー





祝賀会



記念コンサート



体育館落成記念式典　平成10年12月19日



オリエンテーション



長距離走大会



中国修学旅行



体育の部　応援風景



騎馬走



水泳大会



新八代駅ホームにてクラス写真撮影



文化の部　書道部による演技

創立 110 周年記念式典の様子



オープニングセレモニー



式場全景



大渕正之助PTA会長
あいさつ



徳永三幸同窓会長
あいさつ



山田英利校長式辞

緑化事業



シンボルツリーしだれ桜植樹（直後）



シンボルツリーしだれ桜（現在）



校歌斉唱



高17回釘田明子氏
記念講演



式場後方掲示（生徒作品）

自転車通学風景





百人一首カルタ大会



亀蛇　中庭で乱舞



八高ボランティア



宿泊研修でのボート漕ぎ



文化の部　茶道部



熊本県高校総合体育大会・総合文化祭推戴式



修学旅行　スカイツリー



体育の部
女子マスゲーム



クラスマッチ
ナイススイング



八高ボランティア　幼稚園児との交流



体育の部　応援団席風景



教室でのひととき



鳳雛祭　文化の部　バンド演奏



中学校、高校入学生　二人で宣誓



入学式立て看板と県立中学校、高校の校名標柱

県立八代中学校開校

平成二十一年四月



記念植樹　関山櫻



入学式当日のクラス風景

2016年10月28日　創立120周年記念式典



オープニングセレモニー吹奏楽



ピアノ独奏



玄関でのお迎え



記念式典全景



岡山同窓会長あいさつ



山本校長式辞



川部PTA会長
あいさつ



高23回馬城文雄氏記念講演



質問が続出



生徒代表誓いの言葉



祝賀会



グランドでの120周年人文字

頑張ってます！

映画「マジックユートピア」、「冬の蝶」の監督として活躍中で、本校55回卒の遠山昇司監督に八代でインタビューしました。両作品は八代を舞台に撮影も行われており、八高出身の俳優さんも出演しています。

○映画監督を、いつ頃志したのでしょうか？

映画に興味を持ち始めたのは小さい頃、近所のスーパーで、映画の上映会を見てからです。その後、レンタルビデオ店ができ、毎日のように借りに行っていました。実際に映画監督になろうと思ったのは高校の時です。

八高に入学後、美術を選択し、そこで海老原先生に自分の絵が上手というだけでなく、発想を評価してもらいました。

以来、美術に面白みを感じ、放課後は先生の所によく通っていろんな話をさせてもらいました。



その頃、八代城近くの未来の森ミュージアムで、アンリカルティエブレッソンの写真展に出会いました。近代の写真を作り上げた人の作品を直に見て、すごく興奮したのを覚えています。

それから、美術館や博物館にもよく足を運ぶようになり、アートに興味を持つようになりました。

○なるほど。そして高3の進路選択ではどうしたのですか？

東京芸大の先端芸術学部を志望しました。ただ受験でポートフォリオ（作品）の提出を課されました。

そこで、高校の昇降口で、流木とテレビを使って八高生の行動を定点観測したインスタレーション（空間そのものを撮る）を同級生に変な目で見られながら作成しました。これは、毎日学校に来て授業を受けて、部活をして、そして家に帰るという、同じサイクルで過ごしている日常を違う視点（非日常）でとらえたものです。

そうして、芸大を受験しましたが失敗。結局、法政大学の国際文化学部が面白いと知り、進学しました。そこでは、今では当たり前となった、ブログやSNSを研究していて情報化時代の始まりを強く感じました。

東京では有斐学舎（熊本県出身者を対象とした学生寮）で寮生活をしていましたが、そこでの生活も本当に刺激がありましたね。

音楽、政治学、文学、本当にいろんなジャンルの一級のオタクな先輩達ばっかりで。（笑）

私の処女作、「くたばれ有斐学舎」というドキュメンタリーの映画の舞台にもなりました。

今回八代で撮った「マジックユートピア」に主演の米村亮太朗さん（八高48回卒）の舞台を初めて見に行ったのもこの頃です。

米村さんは、劇団「ポツドール」の看板俳優をされていて、「愛の渦」という舞台作品で、演劇界の芥川賞と言われる岸田國士戯曲賞を受賞されています。



早稲田大学在学中の2000年、劇団ポツドール公演「騎士（ナイト）」に参加。以後、全作品に出演している看板役者です。映画、テレビ、舞台、CM等で活躍。テレビではNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」他多数に出演。

「ＮＯＴＬＯＮＧ，ＡＴＮＩＧＨＴ夜はながくない」という天草で撮った映画があるんですが、それに出演をお願いし、それからはずっと僕の作品に出てもらっています。

○岩崎幸代さんはどうですか？



女優。現代劇センター真夏座所属。熊本短期大学を経て上京。1982年新演劇人クラブ・マールイ付属俳優養成所、卒業。1982年「劇団真夏座」創立に参加。1984年現代劇センター真夏座劇団員となる。主な出演舞台［マリウス］「銀河鉄道の夜」「ミラクル★マリッジ」「三人姉妹」「ジョージとエミリー」他多数

関東の八高同窓会で何度かお会いしていて、その後、彼女の舞台を観る機会がありまして、今回「冬の蝶」に出演していただきました。

「冬の蝶」は今年1月に五家荘にて撮影を行いましたが、岩崎さんも八代や五家荘で役を演じることを喜ばれていました。

また、プロデューサーの一人として鋤先寛澄さん（高28回卒）にも参加していただきました。

○今後の活動について教えてください。

今後は海外で映画を撮ってみたいと考えています。

まだオープンにできないのですが、映画だけでなく、同時にアートプロジェクトも進行中です。

もし私の作品を目にする機会があったら、是非見ていただきたいですね。これからの活動も頑張っていきますので温かく見守って頂ければと思っています。



※最新情報（11月下旬）
「冬の蝶」が第33回テヘラン国際短編映画祭アジア・コンペティション部門でグランプリを受賞しました。おめでとうございます。

だ　よ　り

全国有数のロボットを今年も展示
八代こども科学フェア



▲口から輪を発射するChallenger

1月9・10日、やつしろハーモニーホールで第19回八代こども科学フェアが行われ、2日間で約3000人の親子連れが来場しました。

子どもたちは二足歩行ロボットの操縦やキーホルダーの製作などを楽しみました。また、熊本高専八代キャンパスロボコン部チームBが製作し、「全国高等専門学校ロボットコンテスト2015全国大会」でベスト4に輝いたロボット「Challenger（チャレンジャー）」の実演もあり、高さ3mのポールに輪が入る度に大きな歓声が上がりました。

熊本市桜木東小1年の村上心彩（みさい）さんは「簡単に操縦できる二足歩行ロボットがお辞儀したり下がったりするのが楽しかった」と笑顔で話しました。

台湾・基隆市とのつながり
八代港　基隆港　友好交流確認書調印式



▲中村市長と台湾港務株式会社基隆港務支社の蔡丁義（さいちょうぎ）総経理（代表取締役）による調印

8月10日、台湾の基隆（きーろん）市で「八代港　基隆港　友好交流確認書」の調印式が行われ、八代市からは中村市長をはじめ関係者など30人が出席しました。

これは、台湾との経済交流や良好な関係を構築することで、両港の発展を目的としています。今後、クルーズ客船のみならず、コンテナ貨物などの航路就航などを含め、さまざまな分野での交流が行われることが期待されます。

この友好港提携を皮切りに、両港の相互交流をさらに深めていくとともに、両市の間でも、経済、文化、スポーツなどの交流も進め、繋がりを強めていくことを目指します。

リオデジャネイロ五輪の切符をかけて
男子バレーボール大学生有望選手強化合宿 in 八代



▲憧れの選手から指導を受ける子どもたち

2月11日から15日までの5日間、市総合体育館などで全日本男子バレーボール大学生有望選手強化合宿が行われました。

12日の朝には、監督の南部正司（まさし）氏を始め、次世代の日本代表のリーダーを担う「NEXT4（ネクストフォー）」の1人、石川祐希選手など約15人が市役所を訪れ、歓迎セレモニーが行われました。南部監督は「必ず、リオデジャネイロ・オリンピックの切符を手にし、この合宿を通して、1人でも多くオリンピックに行けるよう、強化していきます」と決意を語りました。

13日には、同体育館でこどもバレー教室が開かれ、市内外の小中高生約400人が参加。選手たちから直接指導を受けました。

冬の風物詩
晩白柚風呂



▲晩白柚風呂を楽しむ地元住民

晩白柚の収穫が最盛期のこの時期に、日奈久温泉では湯船に晩白柚を浮かべる晩白柚風呂が開催されます。今年は日奈久温泉の12施設で1月末まで開催されています。今年で16回目。

12月11日には、日奈久温泉旅館金波楼で地元住民の皆さんを招待して、関係者向けに撮影会が行われました。プカプカ浮いている大きな晩白柚に、子どもたちは大はしゃぎ。風呂場内は晩白柚のさわやかな香りに包まれていました。

主催者の日奈久温泉旅館組合長で同旅館専務の松本啓佑さんは「八代の特産品である晩白柚と日奈久温泉を楽しんでいただき、これを契機に温泉の良さをPRしていきたい」と話しました。

落語でふるさと恩返し公演
八代まちなか寄席



▲長年培った話芸が冴える

春雨や雷太から3月に改名した両親が八代市出身の落語家・桂伸三さんが、6月19日にやつしろハーモニーホールで、収益金の一部を熊本地震の義援金にする「ふるさと恩返し公演」を行い、満員の観客が落語を楽しみました。

昨年12月には、連歌の大家で八代出身の西山宗因ゆかりの創作落語を披露するなど、非公認の八代親善大使を自任する桂さん。今回は、笑福亭鶴光師匠らをゲストに、楽屋の符丁などの専門用語や踊りも披露し喝采を浴びました。高島町の寺田ヒロ子さんは「毎回ですから、4回目になります。抽選でサインをもらったこともあります」と今回も大満足でした。

松浜軒の畳を張り替え
畳屋道場が畳奉納



▲手縫いで仕上げる姿を昔は見かけました

2月26日、全国各地の畳屋さんネットワークで活動する畳屋道場（山形県寒河江市）のメンバー13人と県内の職人4人が、国指定名勝「松浜軒」の畳34枚を手縫いで張り替えました。

張り替えに使用された畳表は、平成21年に収穫され農林水産大臣賞に輝いたイ草「ひのみどり」を長期間寝かせ、銀白色の白口（しろくち）と呼ばれる状態に仕上げたものです。白口は、青々とした畳表では景色が落ち着かない歴史的建築物や茶室などで用いられる逸品です。

敷川内町の山本昭一さんは「手縫いは約8年ぶりです。若い人に入ってきてもらうことで畳製作技能の伝承を図りたい」と話し、傷んだ畳表をはがして一枚ずつ手縫いで貼りつけていました。

復興のシンボルに
熊本地震後 初のクルーズ客船寄港



▲全長348m、総トン数約16.8万トンの巨大船

7月7日、ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社が運航するアジア最大級のクルーズ客船「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」が、約20mの「がんばれ熊本!!」の横断幕を掲げて、八代港へ入港しました。中国上海からの乗船客約4100人は、下船後、ツアーバス約100台に分乗。今回は、地震の影響で、ツアーの大半に八代宮散策などの観光地巡りも盛り込まれ、多くの観光客で八代市内は賑わいました。

「地震後、初のクルーズ客船が八代港へ寄港したことは、県内の観光地復興への大きな弾みとして、夢と希望を与えます」と中村博生市長らは歓迎しました。

八代亜紀さんの復興支援
にほんのうた熊本キャラバン



▲ふるさと復興のために熱唱する八代亜紀さん

熊本地震を受けて、お年寄りから子どもまで幅広い世代の人たちに楽しく過ごしてもらうために、観て・聴いて・歌うイベント「にほんのうた熊本キャラバン」が6月18日に厚生会館で開催され、約800人が集まりました。

唱歌・童謡をモチーフにしたショートフィルム「にほんのうたフィルム」の上映、八代亜紀さんやビューティフルハミングバードさんのミニコンサートがあり、最後に開場の全員で「故郷」を合唱しました。八代さんは「私も頑張ります。一緒に頑張りましょう」とエールを送りました。

終了後、日奈久温泉を慰労訪問し地域の皆さんから大歓迎を受けました。

※市報より転載

母校だより

八代高等学校 教頭　菅　浩

「八代高等学校・八代中学校部活動報告」

今年度スタートして間もない時に4月14日に前震、16日に本震と二度の地震に見舞われることとなりました。お亡くなりになられた方々に心から哀悼の意を表するとともに被災された方々にお見舞い申し上げます。

その影響で、本校は4月15日から休校を余儀なくされ、完全に学校が再開したのが5月2日でした。もちろんその間は生徒の安全確保のため部活動も停止となりました。6月の高校総体に向けて大事なこの時期に2週間以上のブランクとなりました。しかし、生徒諸君は、その間も個人トレーニングを積み、あるいは焦る気持ちを抑え、被災地でのボランティア活動に精励するなどしました。

結果的に、今年の高校総体では、団体種目でベスト8に男女卓球、女子バドミントン、女子バレー、女子テニスが進出しました。今のご時世これだけの成績を公立普通高校がおさめるのはまさに快挙といっても過言ではないと思います。

さらには、陸上部と水泳部は九州大会を突破して見事全国大会にも出場しました。以下、その二つの部の活躍について記します。

（陸上部）

高校総体県予選では、男子は総合5位、トラックの部2位。

個人種目では、100m2位、4位、200m2位、4位、400m4位、走幅跳6位、三段跳4位。

リレー種目では、4×100mで3位、4×400mリレー2位。

女子は個人種目で、100m4位、400m5位、100mハードル3位、リレー種目では4×100mで3位。

南九州地区予選大会では男子が活躍し、学校対抗で総合6位となり、個人種目100mでは見事優勝しました。その他、200mで5位、400mで4位に入賞しました。リレー種目では、4×100mで4位、4×400mで5位に入賞し、目標であった全国大会出場を果たしました。



岡山で行われた全国大会では、男子個人3種目、リレー2種目が出場し、保護者をはじめ、岡山同窓会会長、さらには、岡山県同窓会会長吉田さまも駆けつけていただき応援いただきました。残念ながら、予選を突破することはできませんでした。4×400mリレー予選では、アンカーまで2位をキープしていましたがラスト150mで接触をし、バトンを落とすというアクシデントに見舞われ、準決勝進出とはなりませんでした。（熊本日日新聞8月2日関連記事）





（水泳部）

九州大会に下記のように多くの種目で出場を果たしました。

（男子）

100mバタフライ・200mバタフライ・50m自由形・100m背泳ぎ・100m平泳ぎ・400mリレー・400mメドレーリレー・200mリレー

（女子）

100m背泳ぎ・200m背泳ぎ・200m個人メドレー・400m個人メドレー

その中で、女子100m背泳ぎに出場した生徒は、九州大会で3位になり、全国大会出場を果たしました。全国大会では、いつもとは違う雰囲気、環境の中本来の実力を発揮することができず、悔しい全国デビューとなりました。リオオリンピック直後の池井選手も出場し、圧倒的強さを見せつけたそうです。本人はその姿を目の当たりにし、まだ2年生、捲土重来来年も必ず「鍛え直してこの舞台に戻ってくる」と決意を新たにしました。（熊本日日新聞8月19日関連記事）





また、創設8年目の八代中学校も健闘しています。

各学年2クラス編成という少ない生徒数ながら今年度は、女子バレー部がライオンズ旗県大会で3位入賞。昨年度は、陸上部の低学年女子4×100mリレーで県大会で優勝。一昨年度は、県中体連柔道男子個人66kgで3位、女子40kgでは優勝して全国大会出場の実績があります。



指導方針としては、文武を一つのこととして捉え、進路実現の基礎となる忍耐力・集中力そしてチームワークを培っていけるような部活動の実践を目指しています。

以上、顕著な活躍を見せた部のみ紹介しましたが、すべての部が短い時間で集中し、自らが創意工夫した自発的な活動という八高の伝統を引き継ぎ、日々切磋琢磨しています。

今後ともより多くの生徒諸君の活躍を同窓生の皆様にお伝えすることができればと思っています。これからもご支援の程よろしくお願いいたします。

平成27年度 八代高校同窓会会計決算書

収入の部	6,689,889円
支出の部	7,412,290円
前年度繰越金	22,460,780円
次年度繰越金	21,738,379円

年会費振込者総数　2,376人　567万円

平成28年度 八代高校同窓会会計予算書

収入の部	5,960,000円
支出の部	8,120,000円
前年度繰越金	21,738,379円
次年度繰越金	19,578,379円

年会費2,000円のご協力をお願いします

「八代高校教育振興基金」

母校への教育助成のための「創立百周年記念八代高校教育振興基金」は現在、61,000千円（平成27年度末現在）の残高で運営しています。

本年度は高10回の野田芳雄様、高13回谷崎續様から高額の御寄附を頂きました。今後教育助成金として活かして参ります。

皆様方の御支援を宜しくお願い致します。

①いつ設立されたのですか？
創立百周年を記念して設立されました。

②その目的は何ですか？
母校に教育助成を行い、母校の発展を図ることです。

③会計の収入はどうなってますか？
設立当時の寄付金とその後の寄付金及び利息です。

④支出はどうなっていますか？
規定に則り、学校から教育助成の要望があったときに支出しています。

⑤昨年度の支出内容はどんなものでしたか？
学校のHP制作費、ディベート研修補助、研修旅費補助に815,706円支出しています。

[ふるさと納税のお願い]

ふるさと納税を活用して母校を応援して下さい!

・熊本県のふるさと納税「夢教育応援分」を利用すると母校に役立てられ、税控除も受けられます。詳しくは「熊本県ホームページ」をご覧ください。

ふるさと納税　熊本県　　検索

お問い合わせ先　熊本県税務課　tel 096-333-2098

[年会費振込のお願い]

払込取扱票を失くされた方は郵便局の払込取扱票で送金して下さい。
（赤い字で印刷されている払込取扱票は払込手数料が要りません）

口座記号番号　01780　7　52031
加入者名　八代高校同窓会

◆各支部・地区同窓会連絡先のご案内

■八代高校関東地区同窓会
会長：勝井　梅子（高21回）　事務局長：後本　一幹（高21回）
事務局所在地　〒103-0004 東京都中央区東日本橋1丁目6番10号K·Kビル5階
中村会計事務所　TEL 03-3864-6951　FAX 03-3864-6957
定例総会：毎年9月の土曜日、東京都内の会場で開催

■八代高校東海同窓会
会長：坂田　孝之（高18回）　事務局長：岩崎　健作（高23回）
事務局所在地　〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内1-14-24 ライオンズビル第2丸の内705
TEL 052-204-1945　FAX 052-204-1943

■八高関西同窓会
会長：宮崎　正郎（高14回）　事務局長：新村　守（高49回）
事務局所在地　〒530-0047 大阪市北区西天満5-16-15 エフワンビル4階　新村　守（高49回）方
TEL 06-6316-8364　FAX 06-6316-8368
定例総会：毎年6月の第1土曜日、大阪市内の会場で開催

■八代高校岡山同窓会
会長：吉田　高範（高18回）
事務局所在地　〒701-1221 岡山市北区芳賀5115-86　事務局長　村岡　正（高24回）
TEL 086-284-3493

■八代高校広島県同窓会
会長：谷崎　續（高13回）　事務局長：村田　栄治（高28回）
事務局所在地　〒738-0036 廿日市市四季が丘4-6-14　村田　栄治（高28回）方
TEL 0829-58-5455

■八代高校山口県同窓会
会長：山下　鐵洋（高14回）
事務局所在地　〒755-0092 宇部市上野中町4-3　重田千恵子（高18回）方
TEL 090-7122-6159

■八代高校同窓会福岡支部
会長：佐藤　好助（高13回）　事務局長：儀部　和之（高23回）
事務局所在地　〒811-1346 福岡市南区老司2-23-80　儀部　和之（高23回）方
TEL 092-565-2232
定例総会：毎年、7月第1土曜日、博多祇園山笠にあわせて実施、福岡市内の会場で開催

■八代高校同窓会熊本市支部
会長：中西　雄一（高20回）　事務局長：坂田　雅孝（高24回）
事務局所在地　〒861-4172 熊本市南区御幸笛田4-11-5　坂田　雅孝（高24回）方
TEL 096-379-0852
定例総会：隔年10月の土曜日、熊本市内の会場で開催

■八代高校大分同窓会
会長：田河　清一（高13回）　事務局長：松本　宏次（高15回）
事務局所在地　〒870-0848 大分市賀来北1丁目2-40　松本　宏次（高15回）方
TEL 097-549-3386

■八代高校鹿児島県同窓会
会長：福山　成美（高10回）　会長事務局兼任
事務局所在地　〒891-0144 鹿児島市下福元町7480-5　福山　成美（高10回）方
TEL 099-261-7739

個人情報の取り扱いと保護について

（八代高等学校同窓会個人情報保護基本方針）

1．八代高等学校同窓会における個人情報の定義
個人情報とは、個人を識別できる情報で、氏名、住所、電話番号、勤務先・在学校名、勤務先電話番号、最終学歴等の情報を指します。
また、これらの情報のみでは識別できなくとも、複数の情報を組み合わせることにより個人を識別できる情報も含みます。

2．個人情報をご提供いただく場合について
八代高等学校同窓会で個人情報をご提供いただくのは、以下の場合となります。
（1）同窓会事務局から同窓会会員へ直接依頼する場合
（2）同窓生や家族から同窓会事務局に間接的にご連絡いただく場合
（3）同窓会会員から同窓会事務局に直接ご連絡いただく場合

3．個人情報の管理について
八代高等学校同窓会では、個人情報を正確かつ最新の状態に保ち、不正アクセス・紛失・破壊・改ざん・漏洩または再提供（「5．第三者への情報提供について」に記載する場合を除きます）などの無いように、適切な管理を実施いたします。

4．個人情報の利用目的について
ご提供いただいた情報は秘密扱いとし、同窓会会員の管理、および同窓会員名簿の発行を含む同窓会の運営に役立てる目的のみに使用します。

5．第三者への情報提供について
八代高等学校同窓会では、ご本人の同意を得た場合以外は、同窓会会員以外の第三者に提供を行いません。
ただし、警察や裁判所等の公的機関から法律に基づく手続きにおいて照会を受けた等法令に基づく場合や、会員の行為によって同窓会会則等に反し同窓会の権利や財産等を保護するため必要と認められる場合、および人の生命・身体・財産等に対する緊急の必要性がある場合は除きます。

6．個人情報管理責任者の配置について
個人情報を取り扱う責任者を置き、適切な管理を行います。

7．法令等の遵守・個人情報保護方針の改定
八代高等学校同窓会では、日本国における法令等に従った個人情報の管理、利用を行います。
八代高等学校同窓会では、日本国における法令等の変更に合わせるため、個人情報の保護をより確かなものとするため、またはその他の理由により、個人情報保護方針を改定させていただくことがございますので、定期的に個人情報保護方針のご確認をしていただきますようお願いいたします。

平成24年8月25日
熊本県立八代高等学校同窓会

なお、可能な限り、適切かつ迅速な処理を努めますので、個人情報に関する開示の申し出、苦情、相談等は事務局までご連絡ください。

八代高等学校同窓会事務局（八代高等学校内）
TEL0965-33-4138　FAX0965-35-8463
連絡用メールアドレス 85jimukyoku@hachiko-dosokai.com

編集後記　広報委員会

委　員　　岡村　洋文（高25回卒）



高校三年生の時に八代市庁舎が完成、“堂々とした建物が建った”という印象でした。近年いくら老朽化が進んでいるとは言っても「熊本地震」で使用不能になったというのは驚きでした。市民とともに一歩ずつの回復を願います。

委　員　　一　親房（高28回卒）



私事ですが、娘がこの秋結婚しました。いずれはこうなるんだと分かってはいたんですが、なんとなく寂しい気もします。これから二人で築き上げる「道」に、幸多からんことを祈ります。

委　員　　松永　正大（高46回卒）



八高120周年おめでとうございます！今回編集作業を通して八高の歴史と重みを再認識しました。特に過去の写真の選択作業では時代が違っても生徒たちの笑顔と輝きは変わらないと実感することができました。

委　員　　成尾　善明（高49回卒）



同窓生インタビューで、遠山昇司監督からお話を伺いました。その後開催された、第33回テヘラン国際短編映画祭アジア・コンペティション部門でグランプリを受賞され、12月3日にハーモニーホールで行われる上映会が今から楽しみです。

委　員　　柴崎　政俊（高52回卒）



今年は年初より大雪、地震、大雨、英国EU離脱、トランプ大統領選勝利と激動の１年となりました。しかし、私の１年は平穏な。。。会報の編集で各学年の卒業アルバムを見られたことが良い思い出となりました。

委　員　　高見　聡一郎（高55回卒）



今回は同級生の遠山昇司監督のインタビューを担当させて頂きました。とても懐かしく貴重な時間でした。ただ監督の縁で芸能人に会えないかと変な事を考えてしまったのはここだけの秘密です。

本校同窓生をねらったオレオレ詐欺が発生しています。30～40代の男子卒業生の実家に電話がかかっているようです。男子同窓生の方は特に御注意をお願いします。

「平成29年度八代中学・八代高女・八代高校同窓会総会」

平成29年8月26日（土）　午後12時30分受付開始
総　会　13時30分から
懇親会　17時から
会　場　八代ホワイトパレス

来年度の大同窓会は、高35回生が担当します。
多くの皆さんの御参加をお待ちしております。

〈学年同窓会のご案内〉

八代高校（70歳記念）高18回学年同窓会
（高18回生は昭和41年3月卒業）

日時：平成29年11月22日（水）
午前13時半～受付、14時開会　17時終了予定
場所：セレクトロイヤル八代
八代市本町2丁目　TEL 0965-34-1111
会費：5,000円（予定）

【住所変更時の連絡のお願い】

住所を変更されましたら、事務局までご連絡下さい。

連絡先　〒866-0885　熊本県八代市永碇町856
熊本県立八代高等学校同窓会
TEL 0965-33-4138　FAX 0965-35-8463

メールアドレス
85jimukyoku@hachiko-dosokai.com

同窓会ホームページからも住所変更の手続きができます。

ホームページアドレス
http://www.hachiko-dosokai.com/index.htm

部活動OB会の活動状況や総会の日時等の紹介を同窓会のホームページでできます。
上記、同窓会事務局宛にメールで御連絡下さい。

平成28年度同窓会行事予定　（H28.4.1 ～ H29.3.31）

平成28年（2016）
4月15日㈮　第1回正副会長会　28年度行事・事業について
4月16日㈯　東海同窓会総会　「名古屋クラウンホテル」にて
4月23日㈯　臨時の教育振興基金運営委員会　創立120周年記念事業費について
6月　3日㈮　第2回正副会長会　理事会議案について
6月　4日㈯　関西同窓会総会　「太閤園」にて
6月　5日㈰　岡山同窓会総会　「ピュアリティまきび」にて
6月11日㈯　会計監査
6月25日㈯　理事会　総会議案審議（予算案を含む）
7月　2日㈯　福岡支部総会　「八仙閣」にて
8月　5日㈮　第3回正副会長会　同窓会総会運営について
8月27日㈯　同窓会総会　「八代ホワイトパレス」　高34回担当
9月　3日㈯　関東地区同窓会総会「上野精養軒」にて
9月10日㈯　広島県同窓会総会　「ホテルセンチュリー21広島」にて
9月30日㈮　第4回正副会長会　同窓会報について
10月16日㈰　長崎県同窓会設立総会
10月22日㈯　熊本市支部同窓会総会
10月28日㈮　八代高校創立120周年記念式典
11月12日㈯　山口県同窓会総会
11月19日㈯　鹿児島県同窓会総会
11月23日㈬　妙見宮大祭　神馬奉納
11月30日㈭　同窓会報「道」第8号発行
12月　2日㈮　第5回正副会長会
平成29年（2017）
2月10日㈮　第6回正副会長会　同窓会入会式について
2月28日㈫　同窓会入会式　平成28年度卒業生（高69回）